



目次

- ー診療連携ー 「RI 検査(MIBG 心筋シンチグラフィ)について」 …… 2
- ー職場紹介ー 「看護部のご紹介」 …………… 4
- ーお知らせー 「献立・発注、調理部門アウトソーシングについて」 … 6
- 「院内保育施設「みつばち保育園」オープン」… 7
- 「人事異動」 …………… 8
- 「呼吸器内科外来診察日変更のお知らせ」 …… 8
- ー新入職員紹介ー …………… 9

診療連携

RI 検査 (MIBG 心筋シンチグラフィ) について

2012年3月、厚生労働省保険局医療課から「パーキンソン病またはレビー小体型認知症の診断のための MIBG 心筋シンチグラフィは保険を認める」内容の通知が出されました。それまでは保険が認められない都道府県がありましたが、これによりようやく、全国どこでもレビー小体型認知症やパーキンソン病での MIBG 心筋シンチグラフィは保険が通るようになりました。

MIBG 心筋シンチグラフィは、交感神経節後線維である心臓交感神経の障害を判定できることから、各種心疾患に伴う局所交感神経障害、神経変性疾患に伴う自律神経障害などの評価に用いられています。最近では、特にレビー小体型認知症の鑑別診断によく利用されます。

当院でも MIBG 心筋シンチグラフィ検査を実施しております。以下に簡単ではありますが、本検査について記載させていただきます。この検査で多くの患者様が早い段階から正確な診断と適切な治療が受けられるよう願っております。

検査のご依頼方法は最後に記載しておりますので、ご紹介方よろしくお願い申し上げます。



診療放射線室長 齊藤 二郎



Q MIBG 心筋シンチとは、どんな検査なの？

心臓の交感神経の分布と機能”を可視化できる唯一の画像検査です。レビー小体型認知症では、脳だけではなく全身にレビー小体ができることが知られていますが、心臓にも出てきます。そうすると交感神経は機能が弱くなったり、神経自身が変性してしまったりします。MIBG 心筋シンチグラフィでは、交感神経が健全な状態ではちゃんと心臓が映し出されますが、レビー小体型認知症のように交感神経が変性していると、心臓は映ってきません。

レビー小体が出てこないアルツハイマー病やその他の認知症では、心臓交感神経に異常は現れないため、心臓は映ります。臨床研究では、感度・特異度ともに95%くらいあるかなり信頼性の高い検査です。

パーキンソン病も、レビー小体型認知症と同じようにレビー小体が全身に出てきますので、同じように心臓が映りませんが、パーキンソン病とよく似た症状の「多系統萎縮症」や「進行性核上性麻痺」「皮質基底核変性症」などでは、心臓が映ります。

このように、初期段階では専門医でも診断が難しい疾患同士の鑑別に、この「MIBG 心筋シンチグラフィ」は役立っているのです。

Q なぜ MIBG 心筋シンチで交感神経を調べるの？

パーキンソン病やレビー小体型認知症という病気でも心臓交感神経が少なくなってしまうことがわかっています。パーキンソン病とよく似た症状を示すパーキンソン症候群、レビー小体型認知症とよく似た症状を示す認知症とを、早期に鑑別する時にとても役に立つ検査です。

診断を正確に行ってより良い治療方針をたてるために、この検査をします。



Q MIBG 心筋シンチで、どんな画像が見られるの？

パーキンソン症候群やレビー小体型認知症以外の認知症では、このように心臓が映ります。

パーキンソン症やレビー小体型認知症では、心臓が映りません。心臓の機能には異常は出ませんので、心配は要りません。



Q どこで、どのように検査を受けるの？

RI 室（核医学検査室）とよばれる部屋で検査をします。

MIBG を注射してから、検査室にあるカメラのついたベッドに寝て 2 回撮影します。



※ MIBG 心筋シンチ検査のご依頼方法について

鹿児島市医師会病院 099-254-1125 (CT 室：内線251) へお電話でお申し込みください。

使用薬品の関係上、予約制となっております。

尚、お申し込みの際に神経内科受診をご希望される場合はお申し出ください。

この検査は外来で可能な検査です。

○検査日

検査日は月～金（木曜日を除く）で実施しております。

○検査方法・時間について

放射性医薬品 MIBG (111Mbc) を静脈より投与し、ガンマカメラを用いて約15分後（早期像）と 3 時間後（後期像）の心シンチグラムを撮像します。1 回の検査時間は約30分です。

○前処置について

絶食をお願いします。抗うつ剤服用中の場合は服用を 2 週間前から中止してください。

○検査料金について

検査料金はおよそ 3 割負担で 20,100 円、1 割負担で 6,700 円です。（初診料・再診料は別途）

その他、ご不明な点などがございましたらお気軽にご相談ください。

鹿児島市医師会病院 RI 検査室

職場紹介

看護部のご紹介



看護部長 長田 いつよ



平成25年度の看護部は、新卒看護師20人を迎え、看護師219人、看護補助者27人、病棟クラス5人の看護職員でスタートしました。

看護部の1年は、2月と3月に師長・副師長合同会議で年間目標・各部署目標の最終評価と、看護部の理念・方針の再確認、次年度の年間目標を決定することから始まります。

平成25年度の看護部の理念・方針・目標を下記のように決定しました。

【看護部の理念】

私たちは、4つの「S」に努め、看護を実践します。

4つの「S」とは

安全 (Safety) : 安全な環境で、患者さま・ご家族が、安心できる看護を提供します。

誠実 (Sincerity) : まごころのこもった真摯な態度で看護の実践をおこない、患者さまを尊重し、責任ある行動をとります。

笑顔 (Smile) : こころのこもった笑顔で、患者さまも私たちも笑顔でいられる看護を実践します。笑顔を患者さまとのコミュニケーションの第一歩にします。

専門性 (Specialty) : 専門的な知識・技術をもって根拠のある看護を実践します。

【看護部方針】

1. 安全で質の高い誠実な看護を実践します。
2. チーム医療を推進し継続看護を実践します。
チーム医療：病院内だけでなく地域を含めた包括的なチーム医療
3. 自己研鑽し、看護の質の向上に努めます。
4. 明るく楽しい職場作りに努めます。
5. 組織の情報の共有化に努め、病院の健全な経営に参画します。

【平成25年度 看護部目標】

1. 気配り・思いやりの看護ができる
2. 魅力ある職場環境をつくる
3. 看護実践能力の向上を図る

年間目標は、各部署と看護部検討会に下ろされ、部署目標・チーム目標・個人目標の決定へとつながっています。また、看護部の理念・方針・目標、部署目標を看護職員に周知し、目標達成に向けて取り組むことができるよう、目標発表会を5月1日に開催しました。各部署の特性や看護への思いが伝わる発表会で、師長達のプレゼンテーション能力も年々アップしています。

看護部継続教育は、「看護部の理念に基づいた看護を実践する人材を育成する」を教育理念に、平成17年度よりクリニカルラダーを導入し看護師の教育を実施しています。今年度は、レベルⅡに卒後4年目、中途採用者研修を新たに企画し、看

護実践能力の強化につながるようにしました。また、ラダーに挑戦することに負担を感じているスタッフやラダー取得者のモチベーションを上げるために、ネームにラダー取得が分るように表示しました。新人看護職員に関しては平成23年度より新人看護職員研修ガイドラインに沿った内容で研修を実施すると共に、新人看護師ひとりひとりにプリセプターをつけ職場適応のサポートや臨床心理士によるメンタルサポート等の体制づくりを行ってきました。また、当院の新人看護職員研修に他施設から2名の新人看護師を受け入れるとともに、当院の新人看護師20名と教育担当者3名が他施設の新人看護職員卒後研修事業（看護倫理・臨床倫理研修）へ参加しています。施設間で連携をとることで、新人看護職員研修の充実を図ることができ、新人看護師も他施設の新人看護師と関わることで楽しく学び刺激になっているようです。新人看護師が離職することがなく看護師として日々成長していくことを願っています。



看護師

★クリニカルラダーレベル1取得

いしかい はなこ

医師会 花子

鹿児島市医師会病院

当院には、7名の認定看護師（感染管理、がん化学療法看護、皮膚・排泄ケア、救急看護、集中ケア、糖尿病看護、摂食・嚥下障害看護）とがん性疼痛看護認定看護師が誕生する予定です。認定看護師は、チーム医療の中心となり、患者のケアの充実や看護師の看護実践能力の向上につながっています。今年度は、現場の看護師が認定看護師に相談しやすい環境づくりと認定看護師として活動できる日を設定することが必要と考えています。

看護部の活動として、中学生を対象とした職場体験、高校生を対象としたふれあい看護体験、看護学生を対象としたインターンシップ研修など行っています。

魅力ある職場環境づくりとして、年次有給休暇やリフレッシュ休暇の取得、配偶者の出産休暇、NO残業DAYの取組み、学生が実習しやすい環境づくりなどに取り組んできました。また、看護部の長年の願いであった院内保育園が誕生したことは大変喜ばしいことでした。子育てをしながら安心して働ける環境を整えることができたと思います。みつばち保育園の園児達の愛らしさは私達の癒しにもなっています。平成25年度は鹿児島県看護協会の「看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ」事業に参加し、当院の現状を客観的に評価することで看護職が働き続けられる労働条件・職場環境づくりに取り組んでいきたいと考えています。

厳しい経営状況のなか、看護部にできることは、病院の経営改善策に積極的に協力していくこと、看護師の強みは看護そのものであり、よりよい看護実践、看護の質の向上を図ることで。そのためには、昨年同様、人材確保・人材育成、安心・安全な療養環境の提供、働きやすい職場環境作りに努めていきたいと考えています。

今後とも、ご支援・ご指導のほどよろしくお願いいたします。

お知らせ

献立・発注、調理部門アウトソーシングについて



栄養管理室長 田中 佐代子

当院では、平成25年4月1日より献立・発注、調理部門が日清医療食品株式会社の委託業務となり2ヶ月が過ぎます。

この期間の栄養管理室の状況についてご報告致します。

まず、調理部門については、委託業者から経験豊富な調理技術インストラクターの調理師が調理作業工程の基盤を作り、当院調理担当職員への教育及び調理指導を実施し調理業務を行っており、業務引継が着実に行われました。

以前は調理師教育に時間を費やし、結果的には新人調理師が辞めていく状況が多々見られましたが、当院での経験を持つ栄養士、調理師を適材適所へ配置し、経験の浅い栄養士・調理師および調理員への業務指導が適切に行われているようです。

また、今まで幼児食は子供らしい食事内容ではないとの評価を受けていましたが、委託業者の栄養士、調理師の理解を得、大人と同じメニューを子供らしくアレンジして、ランチ皿等を活用することで子供が関心を持つような食事提供もできるようになりました。



患者様には切り方、盛り付けに心配りを感じて頂けているような食事提供ができていているように感じます。

栄養業務の面では、献立展開、発注、在庫管理業務を委託しています。

当院の栄養管理室で作成した献立を基に委託業者の栄養士が献立展開、発注を行っています。

6月からの電子カルテ導入に向け、食事オーダーの作成、献立入力等の業務が新しくなり、その対応のため人員確保が厳しい状態が予測されましたが、業務委託の実施により、献立部門は委託業者の栄養士が対応するなど支障なく業務が遂行できました。

最後になりましたが、当院に設置している意見箱にも“食事が美味しくなった”と患者様からの声を多数頂き、室員一同うれしく思っています。

院内保育施設「みつばち保育園」オープン



総務課 石垣 佑奈



職員の子育て支援を目的とした院内保育施設「みつばち保育園」が平成25年3月11日にオープンしました。

オープンセレモニーでは鹿島会長が「この保育園が職員の子育て支援という設置目的に資するよう運営され、子どもたちの明るく楽しい声が聞こえる施設であってほしい」と挨拶され、田畑院長は「みつばちのように元気に子供が育つようにとの思いをこめて職員が命名しました。その願いが届くよう職員全員で育てていきたい」と挨拶されました。

園名は職員から募集し51点の応募の中から手術室看護師 勝山奈留美 さんの「みつばち保育園」が採用されました。

松田主任保育士は「開園から2ヶ月が過ぎ、利用児童も徐々に増え、園外お散歩やリトミックも始まり、園での生活リズムも整ってきました。病院の協力もあって順調に運営されています。明るくゆったりとしたこの施設で子供たちがのびのびと楽しく過ごせる環境を提供して、保護者が安心してお仕事に専念できるよう保育していきたい」と抱負を語られました。

開園当初3人だった園児も今では常時5人～8人となっており、今後さらに利用が増えて職員の子育て支援に役立つことを願っています。

【基本理念】

患者様の意思と権利を尊重し、会員や地域の医療ニーズに応え、安全で質の高い誠実な医療を提供します。

【基本方針】

- 1) 医療を通じて地域社会への貢献
- 2) 救急医療の推進
- 3) 専門性を追求した高度医療の実践と連携の強化
- 4) 予防医学と医療人教育

お知らせ

人事異動



医療連携・相談室長 武 淳一郎

かねてから、当院の医療連携についてはご支援・ご協力をいただき感謝申し上げます。

本年4月1日付けで医療連携・相談室長を拝命いたしました。

私は、当院が前方連携に特化する形で平成15年10月に設置した医療連携室に勤務し、平成17年4月より初代医療連携室長として2年半お世話になりました。その後、事務部各課への異動を経て昨年より再び医療連携・相談室でお世話になっております。

今後も院内の連携はもちろんのこと、前方連携・後方連携のさらなる強化に努めて参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

呼吸器内科外来診察日変更のお知らせ

本年4月から呼吸器内科の外来診察日が変更になっております。
担当医については鹿児島大学病院呼吸器内科からの出向となります。
今後とも引き続きご紹介いたしますようよろしくお願いいたします。

<平成25年4月～>

診療科	外来診察日(毎週)	担当医
呼吸器内科	金曜日	鹿児島大学病院出向医

※担当医：第1週・第3週・第5週金曜日 … 岩川 純 先生
第2週金曜日 … 濱崎 哲郎 先生
第4週金曜日 … 三山 英夫 先生

※診察の結果、入院管理が必要と思われる患者様については、入院施設のある医療施設に紹介いたしますのでご了承ください。

※外来診療受付時間は午前8時30分～午前11時までです。

新入職員（新任医師）紹介



循環器内科医師

<プロフィール>
(H 25. 1. 1~)

名前 田端 宏之
出身県 大分県
出身大学 鹿児島大学
前勤務先 鹿児島大学病院
趣味 特になし

平成24年に鹿児島大学心臓血管・高血圧内科（旧第一内科）に入局し、平成25年1月より鹿児島市医師会病院で勤務させていただいております。若輩者ですが、精一杯努めてまいります。よろしく願い申し上げます。



外科医師

<プロフィール>
(H 25. 1. 1~)

名前 基 俊介
出身県 鹿児島県
出身大学 鹿児島大学
前勤務先 鹿児島大学病院
趣味 育児

1年9ヶ月ぶりに戻って参りました。以前と変わらず、各科との連携がスムーズで、働きやすい環境だと再認識しています。これまでに学んだことを活かせるように、精進したいと思います。



麻酔科医師

<プロフィール>
(H 25. 1. 1~)

名前 榎畑 京
出身県 福岡県
出身大学 鹿児島大学
前勤務先 鹿児島大学病院麻酔科
趣味 特になし

平成22年に鹿児島大学麻酔科に入局し、平成25年1月より医師会病院で勤務させていただいております。手術麻酔だけでなく、初めての集中治療をさせていただき、経験不足ながらも皆様方の御指導により楽しく勤めさせていただいております。色々と御迷惑をおかけすることもあると思いますが、よろしく願い致します。



外科医師

<プロフィール>
(H 25. 2. 1~)

名前 山元 文晴
出身県 鹿児島県
出身大学 東京慈恵会医科大学
前勤務先 霧島市立医師会医療センター
趣味 動画編集

平成23年に鹿児島大学心臓血管・消化器外科学に入局し、平成25年2月から医師会病院に勤務させていただく事となりました。最近購入した電子体重計で体年齢43歳と表示されましたが、実年齢は34歳です。体年齢に負けないように仕事も出来るようになりたいと考えています。ご迷惑をおかけすると思いますが、皆様どうかよろしく願いいたします。



神経内科医師

<プロフィール>
(H 25. 4. 1~)

名前 有水 琢朗
出身県 鹿児島県
出身大学 宮崎大学
前勤務先 鹿児島大学病院
趣味 音楽鑑賞、ドライブ、娘と遊ぶこと

平成24年に鹿児島大学神経内科に入局し、鹿児島医療センター脳血管内科、鹿児島大学病院神経内科勤務を経て4月より医師会病院に勤務させて頂くことになりました。経験不足な面もあり、ご迷惑をおかけすることも多々あるかとは思いますが、皆様よろしく願い申し上げます。



神経内科医師

<プロフィール>
(H 25. 4. 1~)

名前 武井 潤
出身県 鹿児島県
出身大学 佐賀大学
前勤務先 鹿児島大学病院
趣味 スポーツ（テニス、バドミントン）、お酒、おいしいお店探し

はじめまして、神経内科の武井潤です。平成25年に鹿児島大学病院神経内科に入局しまして、最初の勤務地が鹿児島市医師会病院です。半年間と短期間ではありますが、一生懸命頑張りますのでご迷惑もおかけするかとは思いますが、どうぞよろしく願いいたします。

新入職員（新任医師）紹介



消化器内科医師

<プロフィール>
(H 25. 4. 1~)

名 前 ほななか としろう 畠中 敏郎
出身 県 鹿児島県
出身 大学 鹿児島大学
前勤務先 高原町立病院（宮崎）
趣 味 散歩

平成18年に鹿児島大学消化器内科に入局し、県立大島病院、鹿児島厚生連病院、高原町立病院を経て4月から医師会病院で働かせて頂いています。
若輩者ですが一生懸命努めますので、ご指導ご鞭撻の程何卒よろしくお願ひ申し上げます。



外科医師

<プロフィール>
(H 25. 4. 1~)

名 前 くらもと しんや 藏元 慎也
出身 県 鹿児島県
出身 大学 鹿児島大学
前勤務先 鹿児島大学病院
趣 味 ドライブ

県立大島病院で1年半、鹿児島大学病院で半年の卒後臨床研修を終え、4月から2外科に入局し、鹿児島市医師会病院で勤務させて頂くこととなりました。
まだまだ未熟で、御迷惑をおかけしてしまうことも多いかとは思いますが、一生懸命やらせて頂きますので、よろしくお願ひ致します。



麻酔科医師

<プロフィール>
(H 25. 4. 1~)

名 前 こだま けんし 児玉 健士
出身 県 鹿児島県
出身 大学 鹿児島大学
前勤務先 鹿児島大学病院麻酔科
趣 味 特になし

平成22年に鹿児島大学麻酔科に入局し、鹿児島大学病院、県立大島病院、鹿児島市立病院勤務を経て、4月から鹿児島市医師会病院で働かせていただけることとなりました。まだ不慣れなところがあり、ご迷惑をかけることが多々あると存じますが、ご指導のほど宜しくお願ひします。



外科医師

<プロフィール>
(H 25. 5. 1~)

名 前 もりもと よしひろ 森本 喜博
出身 県 愛知県
出身 大学 埼玉医科大学
前勤務先 国立がん研究センター中央病院
趣 味 特になし

初めまして、国立がん研究センターから来た森本です。医者10目になります。元々は移植外科を志しておりましたが、市中病院で外科医をしている内に、地域に根ざした医療、地域に住む人々を外科医として守りたいと強く思う様になり、約10年間の研修を終えて、今回鹿児島市医師会病院でお世話になる事に決めました。鹿児島とは縁もゆかりもありませんが、自分のサブスペシャリティとして肝胆膵外科医と言える様に日々努力して行きたいと思っています。

鹿児島市医師会病院 連携室だより No.23

創刊日：平成17年8月10日

発行月：平成25年6月（年3回発行）

発行者：〒890-0064 鹿児島市鴨池新町7番1号

鹿児島市医師会病院 院長 田畑 峯雄

担 当：医療連携・相談室

T E L：099-254-1125（代表）

T E L：099-254-1121（医療連携・相談室）

F A X：099-254-1308（医療連携・相談室）

ホームページ：http://city.kagoshima.med.or.jp/kasiihp

ご意見などございましたら、お気軽にご連絡ください。